

旧齋藤家別邸庭園調査報告書

2012年3月

新潟市

東京農業大学 国際日本庭園研究センター



1. 大滝の全景（南から）



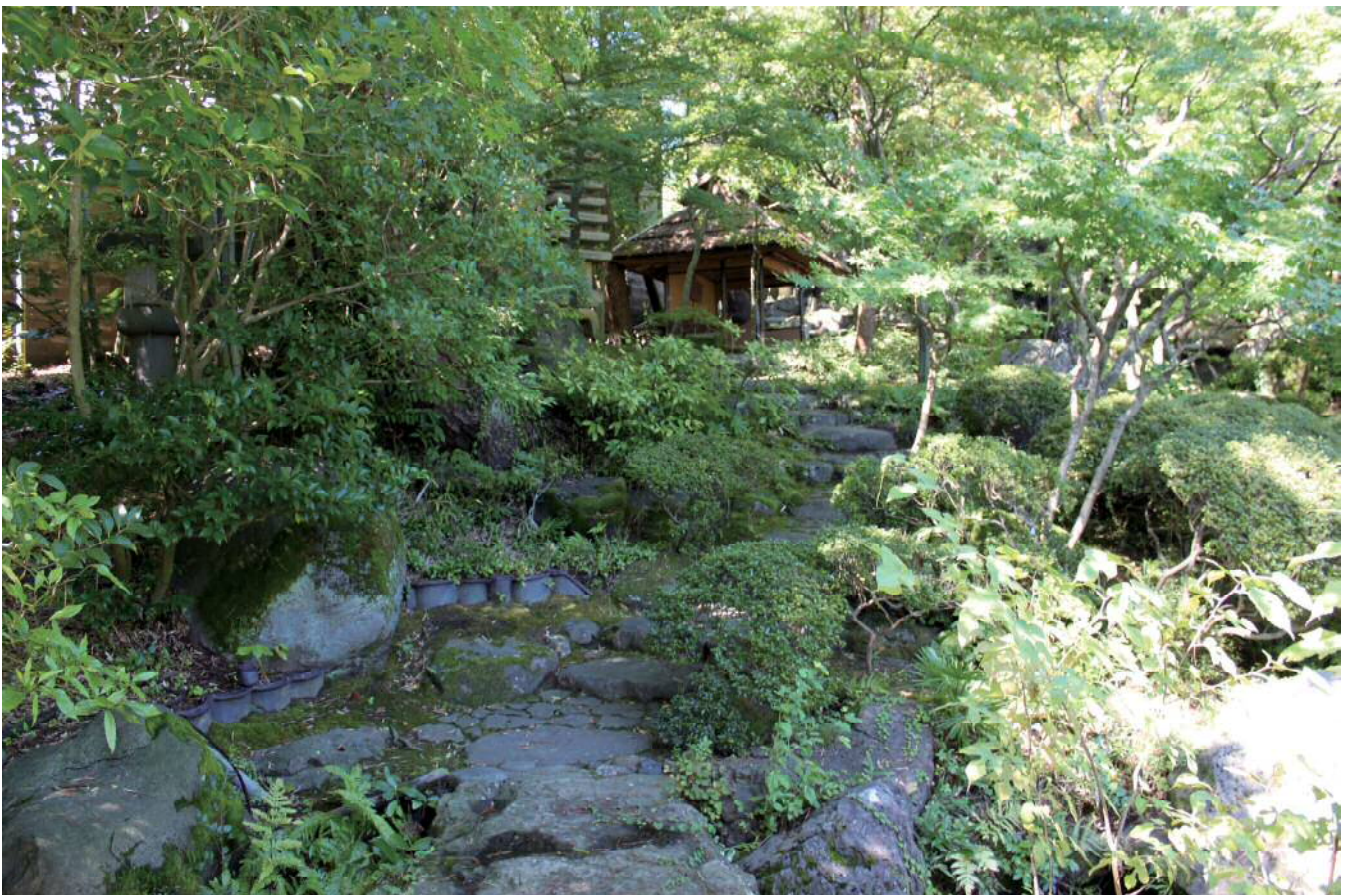
2. 主屋全景（北東から）



3. 主屋広間前の縁先手水鉢と赤玉石



4. 主屋2階から眺めた主庭（南から）



5. 主庭西部の山路風園路と田舎屋（南東から）



6. 中庭の井筒と佐渡石臼の配石



7. 内露地の蹲踞と根上り松

凡 例

1. 本書は、2011年度に新潟市より東京農業大学が受託した「旧齋藤家別邸庭園の保全に関する調査研究」(研究代表者：東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授・鈴木誠)の成果報告書である。
2. 本受託調査研究は、東京農業大学国際日本庭園研究センターがおこない、必要に応じて、学識者・専門家である飛田範夫氏、土沼隆雄氏、松本恵樹氏の指導および協力を得た。
3. 本調査研究の実施にあたっては、新潟市文化観光・スポーツ部歴史文化課ならびに、株式会社マヌ都市建築研究所の協力を得た。
4. 本報告書における建造物名称は、建物の用途、構造、史料にもとづき、「主屋」(敷地南側の建物)、「茶室」(敷地北側の砂丘上の付属屋)、「待合」(敷地北東の付属屋)、「田舎屋」(敷地西側の付属屋)と呼称した。
5. 本報告書の内容において、庭園の保存・整備・活用に関する記述は、各執筆者の個人的見解であり、新潟市の公式見解を示すものではない。
6. 本書の編集は東京農業大学国際日本庭園研究センターでおこない、本学地域環境科学部造園科学科教授・鈴木誠の監修により、同助教・栗野隆が担当し、同大学院農学研究科造園学専攻博士前期課程・正田実知彦がこれを補佐した。

序 文

本調査報告書は、大正9年(1920)頃に完成をみた、新潟を代表する財閥齋藤家の西大畑別邸庭園に関して、学術的調査団を編成しての調査研究成果をまとめたものである。

調査対象である、旧齋藤家別邸庭園は近代の東京を代表する庭師2代松本幾次郎とその弟松本亀吉が築庭に携わったことが知られており、後年の改変があるものの当時の庭園の空間構成は建物との関係を含めて良好に維持されてきている。したがって、近代造園史研究において庭師、造園家の活動成果の面からの研究対象として、極めて意味深い庭園といえることができる。また、庭園の立地についても新潟砂丘の松林斜面と水の得られる窪地を選び出し、その立地を最大限に活用した空間構成に加えて、正しく近代庭園と呼ぶに相応しい造園、すなわち近世に発達した江戸東京からの造園技術の導入と造園材料の搬入(東京からの鉄道輸送)、近代水道と電気(ポンプ)の庭園への利用による豪快な庭園の構成に目に見えぬ近代造園の特長を有している。

こうした背景や、長く新潟市民にも知られた存在であったこともあり、この別邸の保存に係る公有化について、平成20年(2008)「旧齋藤家夏の別邸の邸宅と庭園の保存について」と題する請願が新潟市議会へ提出された。これに呼応して、(社)日本造園学会からも新潟市長並びに新潟市議会議長宛の「旧齋藤家夏の別邸庭園の保全に関する要望書」(平成20年12月13日)が提出され、ここにこの庭園のランドスケープ遺産としての学術的価値が言及された。幸い、平成21年(2009)新潟市による公有化が実現したが、庭園に関する本格的な調査は「旧齋藤家別邸活用等検討委員会」(平成23年3月)の報告を経た後、本調査の実施をまつこととなった。

旧齋藤家別邸のもつ現代市民社会における価値をいち早く了承した新潟市、そして旧齋藤家別邸庭園の価値について、本格的調査研究を企図した新潟市関係者の理解と、本庭園の保存並びに活用に係る意気込みに敬意を表したい。また、最後になるが本調査の実施にあたり指導、助言、協力を賜った関係各位に感謝を申し上げたい。

平成24年3月

東京農業大学国際日本庭園研究センター
地域環境科学部造園科学科 教授 鈴木 誠

目次

口 絵

第1章. 調査の概要.....	1
第1節 調査の経緯と目的	1
第2節 調査の対象	2
第3節 調査の方法	3
第4節 調査組織と経過	3
第5節 報告書の作成	3
第2章. 旧齋藤家別邸庭園の歴史.....	4
第1節 所有者の変遷	4
第2節 別荘の造営と庭園の築造	9
第3章. 旧齋藤家別邸庭園の構成と意匠.....	11
第1節 立地と敷地	11
第2節 構成と意匠	12
第3節 庭石	18
第4節 植栽	20
第5節 石造物	22
第6節 建造物	25
第4章. 特論.....	28
第1節 旧齋藤家別邸庭園の3次元測量	28
第2節 新潟県の史的庭園分布とその特色	36
第3節 2代松本幾次郎・亀吉と旧齋藤家別邸庭園	44
第4節 旧齋藤家別邸庭園の時期変遷	48
第5節 庭園の保全と継承その課題	51
第5章. 結語.....	53
第1節 旧齋藤家別邸庭園の本質的価値	53
第2節 庭園の保存整備に向けて	54
第3節 公開庭園の位置づけと役割・展望	56

図 版

付 図